

法政大学大原社会問題研究所

# 所 報

(2009. 10. 1～ 10.31)

## □刊行物

『大原社会問題研究所雑誌』613号 (2009年11月)

## □図書受入

	和 書	洋 書	計
購 入	52	16	68
受 贈	36	0	36
合 計	88	16	104

## □閲覧サービス

### 閲覧

開館日数 27日  
 閲覧人員 43名  
 貸出図書 55冊

### コピーサービス

学外 29件 4075枚  
 学内 6件 389枚

## 日 誌

- 7日 『日本労働年鑑』編集会議  
 12日 休日開館  
 14日 第22回国際労働問題シンポジウム (於: 国連大学ビル エリザベスローズ・ホール, 参加者約130名) 「経済金融危機と雇用問題—世界雇用危機にどう立ち向かうのか?」  
 17日 首都圏父母懇談会 (約40名見学)  
 19日 見学: 「図書館情報概論」法政大学キャリアデザイン学部 図書館司書課程 兼任講師 西来路秀彦 学生10名  
 サステナビリティ研究教育機構・環境アーカイブズプロジェクト第3回会合 (出席: 鈴木玲, 榎一江)

- 20日 創立90周年記念フォーラム打ち合わせ  
 21日 運営委員会  
 議題①次期所長・副所長の選出手続きについて  
 ②次期運営委員の選任手続きについて  
 ③客員研究員の承認について  
 ④評価委員会報告への対応について  
 ⑤研究所叢書の刊行計画について  
 ⑥その他  
 24日 「労働運動再活性化の国際比較」プロジェクト第5回研究会 (寺間 誠治全労連組織局長への聞き取り)  
 27日 大原社会問題研究所創立90周年記念フォーラム (於: 法政大学多摩キャンパス百周年記念館国際会議場, 参加者120名)  
 28日 研究員会議  
 月例研究会  
 テーマ: 「60年安保闘争における抗議のテクノロジー」  
 報告者: ニック・カプア (Nick Kapur) 氏  
 29日 「水俣病とむきあった労働者」展設営 (若杉隆志)  
 30日 「水俣病とむきあった労働者」展 (主催: 熊本学園大学水俣学研究センター, 共催: 法政大学大原社会問題研究所) (～11月8日)  
 31日 社会政策学会 (於: 金城学院大学 参加: 五十嵐仁, 榎一江, 鈴木玲) (～11月1日)

大原社会問題研究所雑誌 No.616 (2010年2月号)  
 2010年2月25日発行  
 定価 1,000円 (本体952円), 年間購読料12,000円  
 編集(兼)発行人 法政大学大原社会問題研究所  
 編集長 鈴木 玲  
 所 長 五十嵐 仁  
 〒194-0298 東京都町田市相原町 4342  
 電話 042 (783) 2307

## 投稿募集

本誌は社会・労働問題に対する論文、調査報告を募集しております。下記の規定に基づいてご投稿ください。

### 投稿規定

- 1 投稿原稿は2部とし、ワープロ作成による未発表のものに限ります。
- 2 原稿の分量は、原則として20,000字以内（図表を含む）とします。
- 3 原稿には、審査に資するため、600字以内の要約を添付してください。
- 4 原稿の本文や注などで、執筆者が特定される記述をしないでください。
- 5 原稿の採否は、本誌編集委員会が指定する審査員の査読を経て、本誌編集委員会が決定します。
- 6 初めて投稿される方は、研究歴など簡単な履歴を添付してください。
- 7 掲載原稿には、所定の原稿料をお支払いいたします。

#### 【原稿送付先】

〒194-0298 東京都町田市相原町4342

法政大学大原社会問題研究所

『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会

### 論文執筆要領

論文を執筆される場合には、下記の点に留意してください。

原稿はある程度の行間を取ってプリントアウトしてください。原則として原稿は返却しませんので、控えを確保して下さい。

- 1 一般的な原則
  - ① 横書きとする。
  - ② タイトル、氏名の次に簡単な目次をつける。
  - ③ 目次と本文の各節には「.」のない1 2…を用い、「はじめに」「おわりに」には番号を付さない。
  - ④ 原稿の最後に、執筆者名（ひらがな）、肩書き（所属、職名）を記入する。肩書きは大学の場合には、学部、研究所等の名称まで表記する。
  - ⑤ 注をつける場合には、各章ごとに分割せず、最後に一括し、通し番号をつける。
  - ⑥ 図、地図などは、可能な限りトレース済のものを提出する。
- 2 注記の方式
  - 日本語の図書・論文の場合
    - A 日本語で書かれた図書については、①著者名、②書名（書名は『 』で囲む）、③出版社名、④発行年（原則として西暦）の順に書く。ページ数を記入する場合には、発行年の次に記入する。
    - B 著者が2人の場合には、両者の姓名を書く。3人以上の場合には、「他」の方式も可とする。
    - C 論文については、①執筆者名、②論文名（「 」で囲む）、③掲載雑誌名（『 』で囲む）、④巻号、⑤発行年月日の順に書く。
    - D 注の最後は、かならず「。」で止める。
  - 欧文の図書・論文の場合
    - A 欧文の図書については、①著者名、②書名、③発行地（あるいは出版社名）、④出版年を書く。書名は、イタリックにするので、下線を引くなどして書名の部分を他の部分と区別する。
    - B 論文の掲載雑誌名は、イタリックとする。
    - C 再出を示す「ibid.」「op. cit.」などもイタリックにする。
    - D 注の最後は、かならず「.」で止める。

以上